

第6回総会

駅頭宣伝を強める！

基地周辺住民ぐるみの運動を！

第6回定期総会が6月28日(日)に立川柴中会公会堂で26名の会員が参加して行われました。私たちの総会では第3回以降、記念講演をしないで、会員の意見で議論を

深める総会を行ってきました。議長に片木文雄さんを選出し、最初に世話人の島田さんが「横田基地をとりまく情勢」を報告しました。

横田基地問題を考える会

ニュース No. 24

連絡先

電話&FAX 0428-22-6273

ホームページ アドレス

Yokota-peace.sunnyday.jp

この中で、島田さんは2012年3月に航空自衛隊総隊司令部が移転してきて、航空自衛隊横田基地ができ、横田基地が日米共同の基地となっていること、日米ガイドラインと戦争法案とで、横田基地が日米安保体制の中核基地になっていることを強調しました。その後、岩田事務局長が活動報告を提案し、活発な議論が交わされました。発言したのは延べ16名でした。昨年9回の駅頭宣伝を計画した(雨で1回中止)が、今年には昨年以上に目指したい。小玉さんから、基地に隣接する西砂地域のアンケート結果が報告されました。

軍隊は住民を守らないことは歴史的に明らかだ。「横田基地があるから私たちは安全だ」というのは誤りだ。基地周辺の住民ぐるみの運動で、自治体を動かし、国を動かそう、などという積極的な発言がなされました。方針案では、個人会員100名の実現。機関紙を6回発行することなどを決めました。



新役員体制代表世話人

盛岡 暉道

近森 拡充

井出 由美子

清水 多恵子

事務局長

岩田 克彦

世話人

島田 清作

窪田 一忠

折井 暁

後藤 太刀味

糸永 辰文

小玉 博美(新)

岩崎 多美子(新)

会計監査

立山 正(新)

今期で退任される方

橋本 左内

高木 美栄子

古屋 教子

下村 三郎(死去)

謹んでご冥福をお祈りします)

オスプレイの配備はやるべきでない

—西砂地域の住民アンケート結果—

質問 1

オスプレイ配備計画について、どのように感じていますか。



質問 2

横田基地では、2012年以来3年間で約1500名(年平均約500名)にも及ぶパラシュート降下訓練が行われています。横田基地での軍用機の旋回飛行やパラシュート降下訓練で、これまで、騒音や落下物の不安など感じられたことがございますか。



質問 3

横田基地で軍用機の旋回飛行やパラシュート降下訓練が行われていることについて



質問 4

横田基地に「思いやり予算」などで、多額の税金が使われ、米軍住宅の電気、ガス、水道代などがすべて無料(水道光熱費48億円・2008年)になっていることについて



6月14日(日)に横田基地に接する西砂3丁目と4丁目の約500軒の住民アンケートを行いました。不在のお宅などでは、あらかじめ配布しておいたア

ンケートを玄関に貼っておいてくれる人、郵便で送ってくれる人などで、120人が回答を寄せて下さいました。横田基地周辺ということもあって、住民の関心は高く率直な意見が寄せられました。主な結果はグラフの通り

です。このアンケート結果はこの地域に配布しお返しします。そして11月14日(土)に西砂地域での学習会を計画します。詳しい結果を知りたい方は連絡して下さい。

核兵器輸送「排除せず」戦争法案を衆議院で強行採決

①安保関連法案(戦争法案)は、憲法違反と多くの憲法学者や首相経験者が批判している。政府は砂川事件の最高裁判決を持ち出して集団的自衛権は憲法違反でない主張していますが、砂川事件では米軍の駐留が違憲かどうかが争われたのであ

って、集団的自衛権は争点になっていません。②核兵器やクラスター爆弾・劣化ウラン弾などの残酷兵器の輸送も「法文上は排除してない」との見解を示した。③この間に磯崎首相補佐官が「法的安定性は関係ない」と発言し、参議院特別委員会に参考人として出席し、その発言を取り消しました。④与

「マスコミを懲らしめなければいけない」と発言したり、⑤自民党の武藤貴也衆議院議員が、学生の「戦争に行きたくない」という発言は自分中心、極端な利己的な考え。世界中が助け合って平和を構築しようと努力している中に参加することは、日本に課せられた義務であり、正義の要請だと発言し、多くの批判を浴びている、などこの法案の再検討を求める声が強まっています。



米軍はオスプレイ配備を強行か

CV22 空軍仕様



時事
横田基地(東京都福生市など)に2017年以降10機配備予定

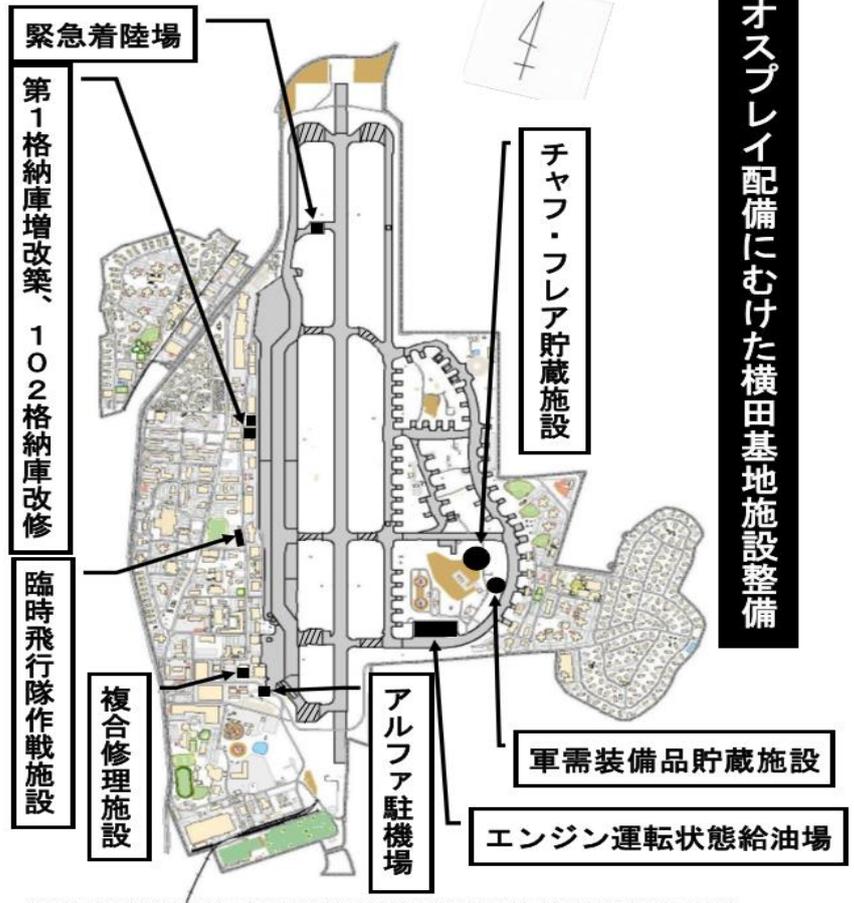
5月11日朝日新聞のスクープにより米空軍がCV22オスプレイを横田基地へ配備することが判明した。2017年までに3機、2021年までに7機、合計10機を常駐させるという。

は「低空飛行訓練や夜間飛行訓練を実施する」と発言。

5月15日、再度外務省と防衛省から5市1町へ説明があった。それに対し「横田基地周辺市町基地対策連絡構成市町長」として国に要請を行うコメントを表明し、5月28日に外務大臣及び防衛大臣に配備に対する要請の文書を出した。しかし、前回(平成24年)の要請にあった「撤回を求める」の言葉が無く「配慮を講じよ」となっている。

5月29日、立川市に對し要請行動を行った。市は企画政策課2名が対応した。考える会からは、7名が参加した。要請書などの資料は市のHPに掲載しているが、広報に掲載配布した方が市民に情報がいきわたる旨申し入れた。ハワイでの事故の後であったので、安全安心の観点からの話し合

オスプレイ配備にむけた横田基地施設整備



滑走路と交差する9カ所の誘導路待機場の改修

※連邦商取引機会 (FBO) 公表資料から作成

ンの吸気口から入ったことによる。吸気口フィルターの改良は以前より指摘されていたが放置されていたの、日米両政府は『機体の安全性に問題はない』と発表しオスプレイは横田に飛来している。

日本政府が地元自治体へ配布した資料には「オスプレ

を引き起こすためエンジンが砂や泥・雪などを吸い込むリスクは通常のヘリより高い。」と書かれていた。

いとなった。米軍は、2017年までに3機常駐に向けて、5月15日オスプレイ要員を400名追加配備、5月18日基地内舗装強化工事の発注を掲載(5月17日の事故を受けてのものか。離着陸の際には地面に強い吹き降ろし・ダッシュウオッシュユ。

5月17日ハワイ・オアフ島で訓練中のMV-22オスプレイが着陸に失敗し墜落炎上、2名が死亡する事故が起きた。事故原因は、着陸前のホバリング中砂埃がエンジ

◎考える会では毎月1回立川駅北口コンコースで横田基地宣伝行動とオスプレイ配備反対の署名行動を行っている。

横田基地情報

2月12日
海兵隊強襲用大型ヘリ
コプターCH-53E
2機飛来

2月22日
オスプレイ飛来・訓練
反対集会

2月27日
パラシュート訓練
9
名目撃

3月30日～4月2日
パラシュート訓練延べ
200名実施訓練通告

38名確認

5月8日
岩国基地からMV-2
2オスプレイ1機飛来。
横田経由で富士キャン
プフェスティバルへ。9日
終了後横田経由で飛来

5月11、12日
サムライ即応監査演習
実施

5月18日
オスプレイ配備に向け
た格納庫・駐機場整備な
どの業者募集。連邦商取

引機会(FBO)のHPに
掲載

6月4日～8日
富士演習場訓練機
オスプレイ飛来 3機が何
度も往復

7月13日
緊急管理演習(EME)
実施。航空事故に瞬時に
対応する訓練。

7月14日
C130輸送機 滑走
路に10機勢揃い。イン
ドニアシア太平洋地域に
おける基本空輸ハブ基地
としての横田の役割。『サ
ムライサージ』という大
編成の訓練実施

無通告で基地を自由に利
用?
2014年5月～10月
三沢基地からF-16
戦闘部隊「IS」空爆作戦
に参加。

横田の在日米軍司令部は
「この種の部隊の展開を
日本政府に通告する必要
はない」と回答

3月
福生市議会「横田基地
のパラシュート訓練は日
米合意事項ではない」
東京都議会で都知事は
「日米安保体制は不可欠
であり、横田基地はその
一翼を担う」

4月
伊江島補助飛行場で戦
闘機着艦訓練に向けて米
国予算にて改修工事
村長「情報が無く基地負
担増は反対」
日本政府「米国予算計画
は説明できない」

8月1日～15日
沖縄うるま市での米陸
軍特殊部隊訓練に陸自特
殊部隊員参加、ヘリ墜落
事故。陸自隊員2名含む
7名負傷。米軍「日本政府
への報告義務なし」

*7月30日調布飛行場を離陸し
た小型プロペラ機が墜落炎上する
事故発生。この小型機の重さは約
2tですが、オスプレイの重さは
約16t、8倍です。オスプレイが
横田周辺で墜落したら・・・。

○横田基地もいらない！10.10 市民交流集会

日時：10月10日(土)
会場 福生市民会館大ホール
会費 入場無料

■午前の部(10:00)開演

- DVD上映と解説
「ザ・思いやり 第二弾」
「沖縄の闘いから」

■午後の部(13:00)開演

- ①天(SORA)の和太鼓演奏
- ②処凩さんと平和を語る(対話形式)
ゲスト 雨宮処凩さん
- ③基調報告・決議
- ④組曲「砂川」の合唱他
- ⑤デモ行進(15:30出発予定)

わたしたちに 基地も いらない 戦争も

一砂川闘争60周年のつどい

11月5日(木) 18:30～
たましんRISURU大ホール
参加券 1,000円

つどい(参加券必要)

組曲「砂川」の合唱

記念講演 森田実氏

基調報告 島田清作さん

シンポジウム 青木栄司・白神優理子・
土屋源太郎・長谷緑也氏

〇ピー展示(無料) 13:00～

砂川闘争の写真、絵画、年表など

同会場(無料 映画会) 16:00～

[流血の記録・砂川]